

水防月間の主な取り組みについて

— 5月1日～5月31日 —

国土交通省では、水害から国民の生命と財産を守るため、国民全般に水防の重要性の普及を図り、水防に対する国民の理解を深め、広く協力を求めることにより、水害の未然防止又は軽減に資することを目的に、5月を水防月間と定め、各種取り組みを実施しています。

東北地方整備局で、水防月間に市町村や県と協働で実施する今年度の主な取り組みは以下のとおりです。

◆ 洪水対応演習 【5月14日(水) 管内一斉に実施】

洪水予測の実施、水防警報の発令、洪水予報の発表、ダム・水門など河川管理施設等の操作ルールの確認・遠隔操作、TV会議、緊急復旧工法の検討等、出水期に備え、大規模出水を想定した実践的な訓練を関係機関と連携して実施します。

◆ 名取川・阿武隈川下流総合水防演習 【5月25日(日) 宮城県名取市】

水防団・市町村・県・国が参加し、水防の重要性の理解と水災害に対する心構え並びに水防に対する意識の高揚を図ることを目的に、水防演習を実施します。

◆ 水防団と事務所職員による合同巡視

【5月中旬～6月初旬 管内各事務所で実施】

洪水時に水防団が水防活動を行う上で注意を要する箇所について、水防団と河川管理者が合同で巡視するとともに、水防資材の備蓄状況の確認や意見交換を実施します。

実施事務所 青森、高瀬川、岩手、仙台、北上下流、秋田、湯沢、能代、山形、新庄、酒田、福島

◆ 施設点検 【5月中旬～6月中旬 管内各事務所で実施】

出水期に備え、河川管理施設の点検を関係市町村や水閘門操作員と合同で実施するとともに、許可工作物の点検を施設管理者と合同で実施します。

実施事務所 ・青森、高瀬川、岩手、仙台、北上下流、秋田、湯沢、能代、山形、新庄、酒田、福島

・秋田、山形、新庄、酒田は、許可工作物の合同点検のみ（河川管理施設は4月に実施済み）

水防月間とは

昭和61年の台風10号による出水の際における懸命な水防活動を契機として、水防活動が極めて重要であることが再認識されたため、昭和62年度から毎年出水期前の5月（北海道は6月）を水防月間とし、水防の重要性を国民に周知すること等を目的として各種の行事を実施しているものです。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

<問合せ先>

国土交通省 東北地方整備局 (TEL:022-225-2171)(代表)

水災害予報センター 水災害予報センター長 稲葉 護 (内線3521)

水災害予報センター 洪水予測専門官 平葭(タイシ) 健作 (内線3522)

総合水防演習

名取川・阿武隈川下流

今まで経験したことのない豪雨、
衝撃的な映像が報道される現代、
明日、私たちの地域で起こるかもしれない災害に
あなたは、備えていますか？



日時 平成26年
5月25日
8:20 ▶ 12:00

入場無料
(見学自由)
無料駐車場
もあります

場所 **名取市 高館熊野堂地先**
(太白大橋上流 名取川河川敷)

主な実施内容

| 第一部 | 東北水防技術競技大会 | 第二部 |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 洪水対応訓練 【実施水防工法】 ・ 箆止め工 ・ 五徳縫い工 ・ 杭打ち積土のう工 ・ 木流し工 ・ 釜段工 ・ 改良積土のう工 ● 情報収集訓練 ● 緊急避難訓練 | <ul style="list-style-type: none"> 【実施水防工法】 ・ 月の輪工 ・ シート張り工 | <ul style="list-style-type: none"> ● 住民による簡易水防体験 ● みちのく号による状況調査 ● 自衛隊派遣要請 ● テックフォースの出動 ● 救助・救護訓練 ● 応急架橋訓練 ● 排水ポンプ稼働訓練 ● 応急復旧訓練(ブロック投入工) ● 支援物資輸送 |

同時開催 **防災展**

- 水害パネル展示
- 体験コーナー
(起震車、水防工法体験ほか)
- 災害対策の車両・機械
展示コーナー
- 参加機関による活動紹介



主催

- ◆ 名取川・阿武隈川流域内14市町
仙台市、名取市、岩沼市、角田市、白石市、川崎町、亘理町、柴田町、大河原町、村田町、蔵王町、丸森町、山元町、七ヶ宿町
- ◆ 宮 城 県
- ◆ 国土交通省東北地方整備局

実行委員会

仙台管区気象台、陸上自衛隊第2施設団、陸上自衛隊第22普通科連隊、宮城県警察本部、岩沼警察署、日本赤十字社宮城県支部、公益財団法人 宮城県消防協会、仙台市消防局、名取市消防本部、岩沼市消防本部、亘理地区行政事務組合消防本部、東北電力(株)宮城支店、一般財団法人河川情報センター、東日本旅客鉄道(株)仙台支社、一般社団法人宮城県建設業協会

協力

高館小学校、仙台工業高校、東北工業大学、東北学院大学、みやぎ生協、サッポロビール仙台工場、一般社団法人東北地域づくり協会

後援

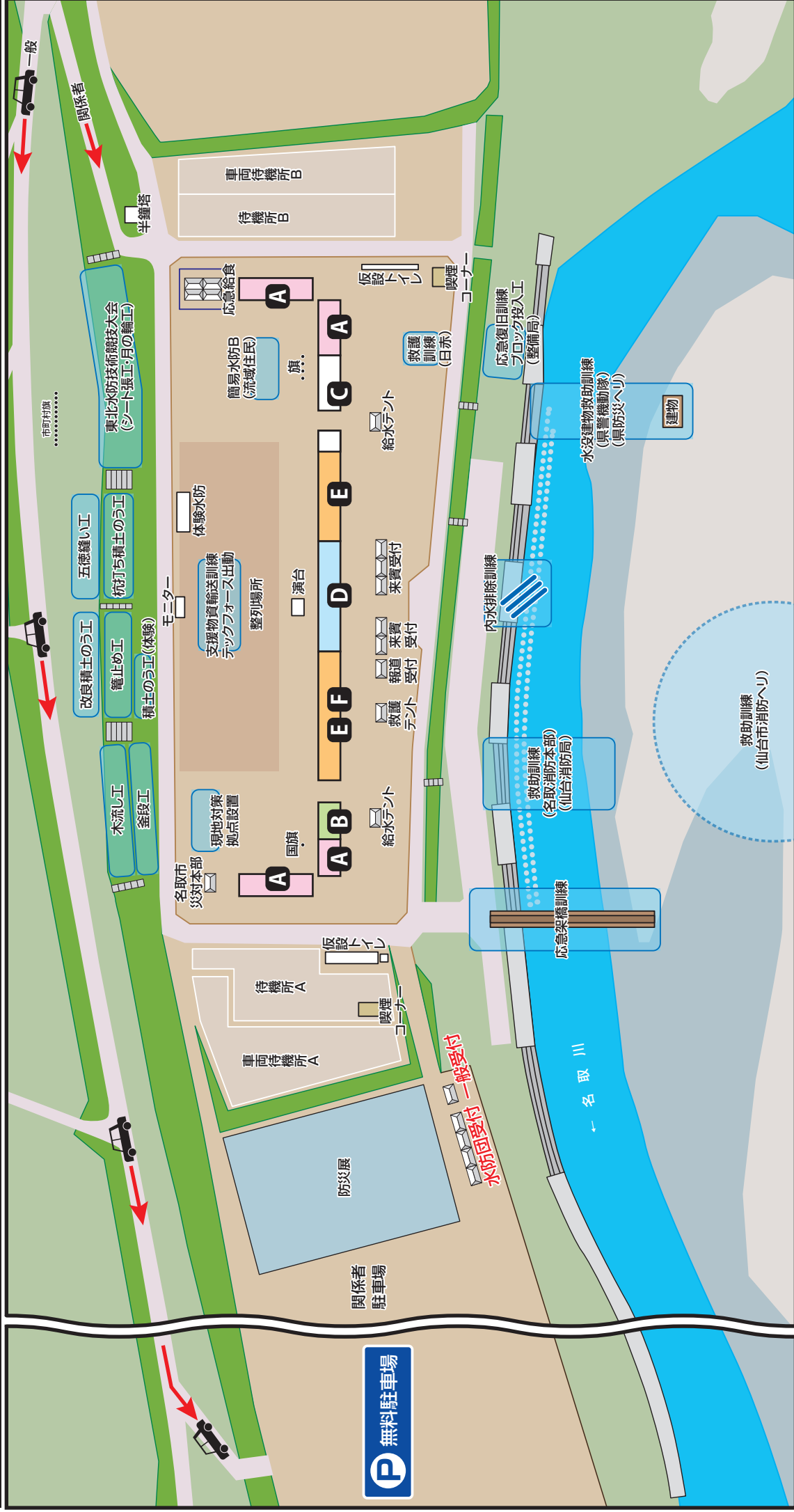
河北新報社、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北総局、日本経済新聞社仙台支局、時事通信社仙台支社、共同通信社 仙台支社、(株)建設新聞社、日刊建設工業新聞社東北総局、日刊建設産業新聞社、日刊建設通信新聞社東北支社、日刊工業新聞社 仙台総局、**仙台放送局**、TBC 東北放送、**仙台放送**、**ミヤギテレビ**、**IBC 東日本放送**、エフエム仙台、全国水防管理団体連合会、公益社団法人日本河川協会、東北直轄河川治水期成同盟会連合会、東北ダム事業促進連絡協議会、宮城県治水協会、宮城県砂防協会、一般社団法人建設広報協議会、一般社団法人日本建設機械施工協会東北支部、一般社団法人東北河川管理技術研究会、一般社団法人建設電気技術協会東北支部、東北大学

お問い合わせ

国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所

TEL.022-248-4131 (代表)
http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/

名取川・阿武隈川 総合水防演習【会場配置図】



テント割当表

| | | |
|-----------------------|--------------------|--------------|
| A 水防団席 | C 訓練参加者席 | E 一般席 |
| B 水防技術競技大会参加者席 | D 演習本部席・来賓席 | F 放送席 |

※当日は、駐車場が混雑する場合がございますので、現場スタッフの誘導に従って移動して下さい。

※会場配置は、諸事情により変更になる場合がございます。くわしくは、当日受付にてお問い合わせ下さい。